



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月6日

上場会社名 株式会社 カルラ 上場取引所 東
 コード番号 2789 URL <http://www.re-marumatu.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 純子
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画室長 (氏名) 小林 司 TEL 022-351-5888
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績(2026年3月1日~2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	1,959	5.6	94	3.4	98	10.3	16	△79.8
2026年2月期第1四半期	1,855	4.1	91	△20.6	89	△19.8	80	△35.8

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 16百万円(△79.8%) 2026年2月期第1四半期 80百万円(△35.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	2.84	—
2026年2月期第1四半期	14.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期第1四半期	5,613	2,175	38.8
2026年2月期	5,429	2,187	40.3

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 2,175百万円 2026年2月期 2,187百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,005	1.8	240	△8.9	237	△9.3	166	△32.0	28.93
通期	7,700	2.1	289	△5.6	289	△3.3	154	△35.5	26.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年2月期1Q	6,021,112株	2026年2月期	6,021,112株
② 期末自己株式数	2027年2月期1Q	256,756株	2026年2月期	256,756株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年2月期1Q	5,764,356株	2026年2月期1Q	5,764,356株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げに伴う所得環境の改善やインバウンド需要の回復を背景に、個人消費は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で中東情勢をはじめとする国際情勢の緊迫化や円安基調の継続による物価高が長期化しており、消費者の節約志向も根強く、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、堅調なインバウンド需要や個人消費の緩やかな回復を背景に、外食市場は着実に拡大しつつある一方で、原材料費のさらなる高騰、深刻な人手不足に伴う人件費の上昇が続いており、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、前期に引き続き「仕組み化」の取り組みを最重点課題として推進してまいりました。店舗オペレーションの効率化に向けてモバイルオーダーの導入を順次進めているほか、仕事のやり方の統一による属人化の排除に努めてまいりました。さらに、情報共有の円滑化と教育体制の強化を図ることで、組織全体での生産性向上と店舗負担の軽減を推進してまいりました。

販売促進施策としましては、InstagramやX(旧Twitter)、LINE及びクラシル社のWebチラシを活用した情報発信を継続するとともに、地域に密着したポスティングや折込チラシの配布を通じて、認知度向上と客数増加に努めてまいりました。また、インバウンド需要の獲得に向け、専属部署による予約体制の強化を継続するとともに、これまでにご利用いただいた旅行関係事業者との連携強化を図り、継続的なリピート利用の促進に努めてまいりました。

商品力及びブランド価値の向上に向けた取り組みといたしましては、当社グループの主力業態である「まるまつ」において、株式会社陣中の牛タンを使用したコラボメニューを継続展開したほか、「かつ」業態でも平田牧場の三元豚を使用した高品質なメニューの提供を継続いたしました。

また、各自治体が発行する地域商品券やデジタル地域通貨(みやぎポイント等)の積極的な活用を促すことで、多様化する地域ニーズを捉え、売上高の増加に寄与いたしました。これらの施策を推進すると同時に、エネルギーコストの削減など徹底したコスト管理を継続し、収益構造の安定化を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は19億59百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益は94百万円(前年同期比3.4%増)、経常利益は98百万円(前年同期比10.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16百万円(前年同期比79.8%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1億84百万円増加し、56億13百万円となりました。

流動資産の合計は2億23百万円増加し、18億98百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億50百万円、売掛金が71百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産の合計は39百万円減少し、37億15百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が23百万円、工具、器具及び備品が9百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比較して1億96百万円増加し、34億37百万円となりました。これは主に、未払金が93百万円、未払費用が90百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して12百万円減少し、21億75百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が16百万円増加した一方で、配当金の支払により利益剰余金が28百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の連結業績予想につきましては、2026年4月6日に公表いたしました「2026年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、当該資料の公表日現在において当

社が入手した情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,198,694	1,349,689
売掛金	148,084	219,816
商品及び製品	195,850	187,079
原材料及び貯蔵品	42,093	47,106
その他	92,539	94,647
貸倒引当金	△2,200	—
流動資産合計	1,675,062	1,898,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	835,814	812,748
機械装置及び運搬具(純額)	54,574	50,888
工具、器具及び備品(純額)	215,834	205,836
土地	1,859,706	1,859,706
有形固定資産合計	2,965,930	2,929,179
無形固定資産	100,636	99,555
投資その他の資産		
投資有価証券	283	283
長期貸付金	10,004	8,314
敷金及び保証金	504,048	504,645
繰延税金資産	158,679	158,852
その他	15,217	14,888
貸倒引当金	△604	△604
投資その他の資産合計	687,627	686,379
固定資産合計	3,754,194	3,715,114
資産合計	5,429,256	5,613,453
負債の部		
流動負債		
買掛金	150,417	155,286
1年内返済予定の長期借入金	659,548	692,956
未払法人税等	35,000	8,454
賞与引当金	22,276	—
資産除去債務	3,600	—
未払費用	216,208	306,739
契約負債	40,571	39,189
その他	183,298	329,805
流動負債合計	1,310,920	1,532,431
固定負債		
長期借入金	1,644,160	1,633,363
長期末払金	10,400	—
資産除去債務	202,087	202,429
その他	73,744	69,739
固定負債合計	1,930,391	1,905,531
負債合計	3,241,312	3,437,962

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,370,517	1,370,517
利益剰余金	918,784	906,331
自己株式	△151,358	△151,358
株主資本合計	2,187,944	2,175,491
純資産合計	2,187,944	2,175,491
負債純資産合計	5,429,256	5,613,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年3月1日 至2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年3月1日 至2026年5月31日)
売上高	1,855,320	1,959,792
売上原価	569,327	602,915
売上総利益	1,285,992	1,356,877
販売費及び一般管理費	1,194,577	1,262,328
営業利益	91,415	94,548
営業外収益		
受取利息	611	513
協賛金収入	1,854	1,772
受取賃貸料	16,855	17,364
その他	2,990	10,198
営業外収益合計	22,311	29,849
営業外費用		
支払利息	6,645	7,640
賃貸費用	14,540	14,964
その他	3,349	3,398
営業外費用合計	24,536	26,002
経常利益	89,190	98,395
特別利益		
固定資産売却益	—	181
受取補償金	—	7,972
特別利益合計	—	8,154
特別損失		
役員退職慰労金	—	81,900
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	81,900
税金等調整前四半期純利益	89,190	24,650
法人税、住民税及び事業税	8,454	8,454
法人税等調整額	△256	△172
法人税等合計	8,197	8,281
四半期純利益	80,993	16,368
親会社株主に帰属する四半期純利益	80,993	16,368

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	80,993	16,368
四半期包括利益	80,993	16,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,993	16,368

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

当社グループの報告セグメントはレストラン事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)

当社グループの報告セグメントはレストラン事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	34,881千円	52,598千円